

各事業セグメントの重点取り組みテーマ 2017年度活動報告

バンダイナムコグループでは、各事業セグメントおよび関連事業会社が、グループCSR重要項目別に中期計画を策定し、活動に取り組んでいます。中期計画では、重点取り組みテーマを設定し、テーマごとに施策とロードマップを策定の上、グループCSR委員会およびCSR部会において活動状況の進捗確認と振り返りを行い、計画の達成を目指しています。2017年度における各事業セグメントおよび関連事業会社の活動状況は以下の通りです。

注：2017年度の事業セグメント区分に基づき掲載しています。

バンダイナムコグループ CSR 重要項目 ① 商品・サービスの安全と衛生			
事業セグメント	重点取り組みテーマ	進捗状況	2017年度活動報告
トイホビー	安全・安心への取り組み		<ul style="list-style-type: none"> + 「プロダクトセーフティフォーラム」として、グループ会社6社共同の製品安全を考える展示会を国内2カ所で開催。海外においては中国・深圳と上海で各1回実施。 + 講話やワークショップを組み合わせた、協力メーカーとの勉強会を年5回開催。 ⇒参加者満足度平均値：92.8% (目標値：80%以上) + バンダイ品質基準の見直しを2回実施し、計27項目について改訂を実施。
ネットワークエンターテインメント (コンテンツ)	安全・安心なモノづくりの推進		<ul style="list-style-type: none"> + 不具合事例や最新法規制等の情報共有を目的に、社員を対象に「製品・販促品等取扱説明会」を開催。2015年度対比150%超の社員が来場。 + 製品安全を確保・維持するためのセーフティレビューを41件実施。

バンダイナムコグループ CSR 重要項目 ① 商品・サービスの安全と衛生			
事業セグメント	重点取り組みテーマ	進捗状況	2017年度活動報告
ネットワークエンターテインメント (アミューズメント施設)	安全・安心な施設づくり		<ul style="list-style-type: none"> + 「AOU 青少年アドバイザー」資格取得促進。 ⇒アミューズメント施設配属社員総数248名中227名が取得 取得率：91.5% (取得率目標90%) + 「サービス接客検定」資格取得推進。 ⇒施設配属社員取得率：97.4% (取得目標率100%) + 施設の安全性に関する点検を実施。 ⇒店舗安全点検(年2回)、電気設備点検評価(計57店舗)のほか、キッズスペースや大型遊戯施設にて定期点検を実施 + 食品衛生に関する自主点検を実施。 ⇒食品衛生検査を年2回実施
映像音楽プロデュース	商品の安全基準の取り込み		<ul style="list-style-type: none"> + 新作パッケージについて製造工程の立ち会いを実施。
関連事業会社 (ロジバルエクスプレス)	安全運転により車両事故を抑制し、貨物を遅滞なく届ける		<ul style="list-style-type: none"> + ドライバーおよび運行管理者などに対する安全研修を年5回実施。 + 点呼時の安全指導を実施。 + 安全性優良事業所 (Gマーク) の認証を12拠点において取得。
関連事業会社 (アートプレスト)	生産・材料における安全・安心の製品提供		<ul style="list-style-type: none"> + 生産工程をフローチャートで継続管理。 + 工場監査を年2回実施し、生産工程上の品質管理の遵守を確認。 + 既存の使用資材について、材料種類別・製品タイトル別にデータベースの情報を更新。 + 新規に導入した資材について、材質に沿った定期検査を継続して実施。

ハンダイナムグループCSR重要項目 ② 環境配慮			
事業セグメント	重点取り組みテーマ	進捗状況	2017年度活動報告
トイホビー	Act. Now For Future Smiles 笑顔のためにできること		<ul style="list-style-type: none"> + 事業セグメント内において、CSR部会（年4回）および環境配慮設計分科会（年4回）、ユニバーサルデザイン研究会（年5回）を開催したほか、資源リサイクル分科会内での情報共有（年2回）実施。 + 環境広報をはじめとするCSR広報を充実 ⇒イベント出展：14会場、約5,000名来場 ⇒出前授業：64校、約4,000名対象 + 環境配慮について所定の社内基準を満たした製品を「エコメダル」製品として認定する「エコメダル」認定制度において、2017年度は74アイテムを認定。 + 環境配慮をはじめとする社内向けCSRセミナーを年5回開催。
ネットワークエンターテインメント（コンテンツ）	環境配慮設計および環境啓発活動の推進		<ul style="list-style-type: none"> + 環境配慮設計について所定の社内基準を満たした製品を認定する「エコアミューズメント」を推進（認定製品 累計35機種）。 + 社内掲示等を通じて社員向け環境教育を推進。 + 小学校への出前授業を行うなど、環境広報を推進。 ⇒出前授業：1校 約160名対象
ネットワークエンターテインメント（アミューズメント施設）	省エネ施策		<ul style="list-style-type: none"> + 業務用ゲーム機1,080台の照明をLED化し、蛍光灯対比46%の使用電力削減に成功。 + アミューズメント施設にて、新規に導入した照明設備にLEDを積極採用。 + 環境省主催の「ライトダウンキャンペーン」において、母体商業施設のご理解のもと、お客様への安全・防犯面等で支障のない範囲をライトダウンし、ゲーム機の明かりなどで運営。

ハンダイナムグループCSR重要項目 ② 環境配慮			
事業セグメント	重点取り組みテーマ	進捗状況	2017年度活動報告
映像音楽プロデュース	環境配慮の実施		<ul style="list-style-type: none"> + 仕掛品および商品在庫の余剰分について、リサイクル処分を実施。 + ライブ・イベントの照明にLEDを積極的に使用。舞台道具を再利用するなど、木材などの自然材料の使用量を削減。
関連事業会社（ハンダイロジバル・ロジバルエクスプレス）	車両より排出するCO ₂ の抑制と事業所の節電によるCO ₂ 排出の抑制		<ul style="list-style-type: none"> + 新車で購入した車両には、すべて「平成22年排出ガス規制」（ポスト新長期適合規制）の適合車種を導入。 + エコドライブ活動継続による平均燃費は5.45km/Lで推移。 + 年間売上高に対する使用電力 ⇒452.7kwh/百万円

バンダイナムコグループCSR重要項目 ③ コンテンツや商品の表現における社会への影響とポリシー			
事業セグメント	重点取り組みテーマ	進捗状況	2017年度活動報告
トイホビー	コンテンツ・商品における倫理表現の統制		<ul style="list-style-type: none"> + 倫理に関する各研修の実施。 ⇒新入社員研修を年1回、静岡県拠点にて年1回実施 + 商品における倫理観、他社事例や社内事例を蓄積し、倫理判断基準の随時見直しを実施。 + グループ各社の倫理担当者が集まるグループ倫理座談会(年2回開催)に参加。
ネットワークエンターテインメント	適切な倫理表現への取り組み		<ul style="list-style-type: none"> + ネットワークエンターテインメント事業を行う各社共通のCSR重点取り組みテーマとして「コンテンツの適切な表現の管理」を掲げ、取り組みを推進。 ⇒倫理表現に関する社員向けセミナーを継続して実施 ⇒倫理表現に関するメールマガジンの配信や、社内の専用サイトを通じて、社員に情報を発信 ⇒グループ各社の倫理担当者が集まるグループ倫理座談会(年2回開催)に参加
映像音楽プロデュース	表現や用語における倫理チェック		<ul style="list-style-type: none"> + 倫理的表現について、2部門による多重チェックを実施。 + 倫理や表現に関する社内講習会を実施。 + グループ各社の倫理担当者が集まるグループ倫理座談会(年2回開催)に参加。
関連事業会社(アートプレスト)	社内意識の向上		<ul style="list-style-type: none"> + 全社員に対して情報セキュリティ(Pマーク)研修を年1回実施。

バンダイナムコグループCSR重要項目 ④ サプライチェーン管理			
事業セグメント	重点取り組みテーマ	進捗状況	2017年度活動報告
トイホビー	BANDAI Factory Audit (BFA)		<ul style="list-style-type: none"> + 日本向けバンダイ製品を生産するすべての海外最終梱包工場(174工場)に対して監査を実施。 + キャラクター情報規制がある著作権元の商品を生産する工場のサプライチェーン管理を強化。 + 東京、上海、深川の3会場でサプライヤーとの情報共有を行う「サプライヤーカンファレンス」を実施。
ネットワークエンターテインメント	国内外における適切なサプライチェーン管理		<ul style="list-style-type: none"> + 委託先企業参加型のBCP(事業継続計画)訓練を実施し、リスク発生時の具体的な復旧手順について、委託先企業とともに検討。 + 子ども向け製品の製造工場(全1社)を対象に、生産管理体制に関する工場監査を実施。 + 取引先との効率的な情報共有を目的にサプライヤー専用サイト(登録制)を設け、化学物質管理を含む製品全般に関する社内基準を取引先に公開。
映像音楽プロデュース	サプライチェーン管理の実施		<ul style="list-style-type: none"> + 個人情報を取扱うカスタマーセンターの監査を実施。 + 国内外の主要生産工場に対して、工場監査チェックリストに基づいたヒアリング調査を継続実施。
関連事業会社(バンダイロジバル・ロジバルエクスプレス)	一貫物流サービスの展開		<ul style="list-style-type: none"> + AEO通関業者資格を維持。 + プライバシーマークを維持。 + グリーン経営認証制度を維持。
関連事業会社(アートプレスト)	生産現場における安全・安心		<ul style="list-style-type: none"> + サプライヤーへの工場監査を継続して実施(国内外全4社中2社)。 + 新規商材について社内におけるデザインレビューを強化し、不備発生を未然に防止。